

社会福祉法人あおば福祉会
おひさまっこ保育園
2020年度（第3年度）事業報告

はじめに

4月7日に緊急事態宣言が発令されてから、おひさま保育園と連携しながら、日々の保育や行事の取り組み方を保護者と職員が共に考え、創意工夫してきた一年間でした。コロナ禍の中で、子どもたちにとって必要な行事はおこない、子どもの成長を共に喜び合うことができ、保護者と園の信頼関係にも繋がりました。

また、子どもたちの健康や安全を願いながら、国からのコロナ対策費を有効に使用して備品や衛生用品を購入しました。

開園して3年が経ち、初めて2歳児5名全員が引き上げ転所でおひさま保育園へ入園することができ、おひさま保育園と連携しながら、保育を継続していくことができました。

1 こどもの入園状況

定員：12名（3歳未満児12名）

年齢	定員	支援児 障害児	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	3名	内0名	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
1歳児	4名	内0名	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
2歳児	5名	内0名	4	4	5	5	5	4	4	5	5	5	5	5	56
合計	12名	内0名	11	11	12	12	12	11	11	12	12	12	12	12	140

2 保育体制と職員の状況

民間給与改善費適用＝1人当たり平均 14 年

令和2年度4月1日現在 正規平均年齢 37.3歳 全職員 49.1歳

正規職員・・・・・・・・4名

総主任1名・副主任1名・保育士2名

パート職員・・・・・・・・6名

・常勤パート職員・・ 2名

保育士2名

・短時間パート職員・・ 4名

保育士2名・保育補助1名・シルバー職員1名

嘱託医・・・・・・・・2名

内科 なんばこどもクリニック 難波 直樹 医師

歯科 カワムラ歯科診療所 河村 忠成 医師

3 子どもの安全と健康・危機管理

- ・昨年度に引き続き、2歳児の後半の保育は、生活・遊びの拠点をあおば保育園にうつしながら、友だち関係の広がり、異年齢の関わりなど、発達保障をしてきました。
- ・0・1歳児の子どもたちは、後半の保育であおば保育園で夕方受け入れてきました。同じ年齢の少し大きな集団や、異年齢の大きい子と関わる中で、意欲が膨らんだり、見通した生活作りにもつながりました。あおば保育園の5歳児が夕方迎えに来ることで子ども同士の交流となり、また、その関係が保護者の安心にもつながりました。
- ・コロナ対策として、手洗いと換気の徹底、おもちゃの消毒などをしてきました。また、体調がすぐれない保護者の送迎においては、玄関前で保育者が受け入れるなどの配慮をしてきました。
- ・日常におこる怪我などは、ヒヤリハットに書いていくことと、一か月単位でまとめながら、考察や検討を共有してきました。
- ・子どもに関わる事故のニュースなどは共有して生活や遊びの点検をしました。

4 保護者の願いに応え、こどもと共に育ちあう関係を大切に！

- ・0・1歳児においては、クラス担任の枠を超えて保護者と関わり合う中で、保護者同士のつながりをつくることができました。

- ・「緊急事態宣言」の時は、誕生児にカードを届けながら、子どもの様子を聴いたりする機会をもつようにしました。特に新入園児への訪問は、保育者との関係づくりにも繋がりました。
- ・「夏祭り」「運動会」「バザー（冬）」などの保護者と共に取り組む行事においては、実行委員会を開催して、どんな対策をとることで実現していけるのかを話し合いながら取り組みました。密にならないような縁日形式での工夫、運動会の午後のプログラム（保護者会主催）の工夫、写真を展示したフリーマーケット式バザーなどに取り組みました。
- ・「発表会」などの子ども達に関わる直接的な行事は、保護者や保護者会役員と相談しながら合意の中で取り組みました。また人が集う行事においては、密にならない工夫をしながら取り組み、「発表会」では、保護者が人の出入りが円滑にいくようにと、誘導する役を保護者会で調整してくれました。
- ・北支部主催のソフトボールでは、春から入園してきた保護者も一緒に取り組むことができました。また当日までに、練習を自分たちでしたり、北支部の他園の保護者と一緒に練習する機会をもつことができました。
- ・『懇談会』をおひさま・おひさまっこ保育園合同で取り組むことで、子どもに対する悩み（嘔みつきなど）を保護者どうしで共有することができました。

5 こども達が地域の中で育つことを大切にしたい地域活動をめざして

- ・小学校の休校に伴い、一人で親の帰りをまっている親の悩みを聞き、「おひさまの家」事業を緊急と位置付け、職員と話をし受け入れをしました。また、分散登校になり学童保育への行きしぶりがみられた子の受け皿としての役割ももちました。
- ・10月より介護予防体操を実施、緊急事態宣言をうけて中止せざるをえませんでした。地域の中では位置づいています。
- ・人数を決めて、夏のボランティアの受け入れをしてきました。

6 職員の資質向上をめざして

- ・緊急事態宣言下の中で、おひさま保育園と合同で年齢別の自主学習に取り組みました。自分達で資料をつくり、0・1・2歳児保育の発達についての学びあいをしました。
- ・北支部の主任会議が中心になって、実践を出し合いながら主任の役割を考えあってきました。また法人研修では、一年の実践を持ち寄り、コロナ禍での保育について実践を出し合いました。
- ・北支部での交換研修や「おひさま保育園」「おひさまっこ保育園」の交換研修を常勤アルバイトの保育者も含めて行い、子どもの理解や働きかけについて学び合いました。その中で、子ども理解を深め、環境や職員の動きなどを見直していくことにつながりました。
- ・コロナ禍の中、3階にパソコンを設置し、リモートの環境を整えました。

主な園内研修

園内研修 乳児（0・1・2歳児） 発達を学ぶ
 長瀬先生研修 年3回
 交換研修（0・1・2歳児 おひさま保育園おひさまっこ保育園合同）

7 中長期計画に関して

- ・「熊野田校区福祉連絡会」「夕日丘自治会（さつき会・子ども会）」の方々と一緒に、地域の福祉向上に努めていく中で、介護予防体操『ぐんぐん』が位置づいてきました。

8 保健業務報告

1. 園児出欠表

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
①出席率	46	42	79	72	62	76	72	84	76	76	80	85	71.3
②病欠率	5	0	3	6	0	3	10	0	2	1	4	1	2.7
③都合欠席率	48	58	18	22	38	21	18	16	22	23	16	14	26
④全員出席日数	1	0	0	4	3	4	5	0	7	8	7	15	4.5

※5月までは緊急事態宣言もあり、例年よりも都合休みが多くみられた。その後は出席率も高く、病欠率も少なかった。

2、歯科健診

クラス	園児総数 (人)	検診人数 (人)	検診結果			
			虫歯		清掃状態不良 歯垢・歯石	その他
			合計人数	合計本数		
0歳児	3	3	0	0	0	なし
1歳児	4	4	0	0	0	なし
2歳児	5	4	0	0	0	上顎前突、反対咬合

・むし歯はなく口腔内の衛生は保たれている様子である。

3、事故報告

件数	発生日時	氏名	クラス	年齢	性別	災害場所	傷病名	診療科	治療日数
1	5月19日	A	2歳児	2歳11ヵ月	女	保育室	右目尻切り傷	山元整形外科	1日

4、感染症発症状況 年間感染症・クラス(年齢)別罹患児数

・今年度は、感染性胃腸炎が1月後期から見られていたが、園内の玩具や室内、トイレの消毒に留意した。特に、一斉に休むことはなく時差のある感染であった。その他の感染症は大きな流行は見られなかった。
 予防接種をしない方針の家庭が1歳児にあり、感染症に今後も留意が必要である。

5、予防接種

・1歳児に予防接種をしない方針の家庭があり摂取率が低い傾向にある

6、体調不良児対応型保育

・実施していません。

7、各園のまとめ(特徴と考察)

・新入園児の0歳児は、1名、自宅で発熱時、熱性けいれんを起こしていたが園では特に症状はでなかった。
 1歳児1名、自宅でけいれんを起こす。発熱はなかったため、脳波の検査をするが、異常はなかった。定期的に脳波の検査をすることになった。他の園児に対しても園で情報を共有し午睡中のけいれんや、日頃より園児の状況に留意し発熱してきていないか確認した。

8 その他添付資料

1. 年次有給休暇取得状況

	正規職員		パート職員
	本年分	累積	本年度分
① 平均保有日数	18	30.1	13.6
② 平均取得日数	13.1	13.1	12
取得率(②/①)	72.8%	43.5%	88.2%

2. 職員研修一覧

研修の名称 研修の内容	参加研修名
施設長研修 (人事・労務・経理・制度等)	・財務管理研修 ・労務管理セミナー 同一労働同一賃金

	・労務管理研修
人権研修 (府・市)	・子どもの虐待防止講座 ・就学前施設職員人権研修兼家庭支援研修兼虐待防止研修
保育士研修 (自治体・社協・保育士会・他)	・個人を尊重し、つながりを育む保育とは ・子どもの目線に立った保育講座 ・子育て支援・保護者連携
支援児研修 (障がい・支援の理解)	・困難をかかえた子どもと育ちあう保育
感染症研修 感染症予防等	・冬の感染症対策と保育
法人研修 (歴史・制度・人権・保育内容)	・他園研修 ・北支部法人研修 WEB 団体を視聴して ・北支部法人研修 平和学習会 ・北支部法人研修 「コロナ禍での保育」実践交流
自主研修 (分野別)	・保育のノロイをちょっぴりほどく ・保育実践研修 (長瀬 t)

4. 実習生・ボランティア受け入れ報告

<実習生>

	実習養成校	学校種別	期間	実習日数	受け入れ人数
1	株式会社ポピンズ	子育て支援員研修	2020. 10. 29～10. 30	2日	1人
2	株式会社ポピンズ	子育て支援員研修	2020. 11. 17～11. 18	2日	1人
3	株式会社ポピンズ	子育て支援員研修	2021. 2. 24～2. 25	2日	1人

<ボランティア>

紹介機関名	参加者		期間	受け入れ日数
	年代	延べ人数		
	小学生	4人	2020. 8. 17～21	4日
延べ人数		4人	延べ受け入れ日数	4日